



# 遠大勵志

## 緊急事態宣言は 解除されましたが・・・

全国に出されていた緊急事態宣言が5月25日に全面解除されました。しかし、全国にはまだまだコロナウイルスに罹患している人はたくさんいますし、コロナウイルス自体が消滅したわけではありません。

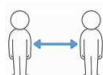
この宣言解除によって、コロナウイルス感染症の心配が全くなくなってしまった、日常に戻ったと勘違いしないようにお願いします。

今後も、この地域から、本校から、コロナウイルスに感染する人や生徒が出ないように、意識をしっかりとった対応を心がけていきたいと思えます。

そこで、下記の4点を改めてみなさんと共有し、徹底していただきたい。

### 1 日常生活について

- 身体的な距離を取ることの意識



- マスクの常時着用 (授業中、校舎内外)

※熱中症の危険性があれば外すこと



- 手洗い (流水とせっけんで大丈夫)

- |               |
|---------------|
| ① 外からHRに入るとき  |
| ② 咳やくしゃみをしたとき |
| ③ 昼食の前後       |
| ④ 清掃活動の後      |
| ⑤ トイレ使用の後     |
| ⑥ 共有の物に触れたとき  |



- ハンカチやタオルを持参する習慣
- 誰とどこで会ったかのメモをしておくこと
- 毎朝の検温と結果の記録



- こまめな換気の実施
- うがいの励行

- 机を移動してのグループでの昼食をとらない

### 2 部活動について

- 部活動への参加は無理しない。  
(体調が悪ければ参加しない)
- 参加に不安のある場合は、遠慮なく顧問や担任に相談すること。
- 活動時間は平日2時間以内、休日3時間以内
- 特定の場所に長時間とどまらない  
(特に部室など)
- 活動場所のこまめな換気の実施  
(特に文化部の活動では注意のこと)
- 手洗いの励行 (部活動の前後に必ず)
- 共用で使用したものの消毒

### 3 図書館の利用について

- 3密を避けての使用のこと
- 利用の前後には手洗いの励行



### 4 清掃活動について

- マスクを着用しての清掃作業を。
- 清掃終了後の手洗いの励行。

\*\*\*\*\*

「マスクの着用」は、自分の飛沫が相手に飛ばないようにするためにお願いしています。相手に感染させないようにするための思いやる行動としての着用です。授業中はもちろん、友達と会話するときも、校内を歩くときも、登校時も下校時もです。自分も相手から感染しない、相手に感染させないという気持ちでの着用をお願いします。

「手洗い」についても、なにか活動を起こす前後には必ず実施することが、新しい生活様式で求められています。

今一度、罹患しないための対策を一人一人で行っていきましょう。

\*\*\*\*\*

## 厚生労働省 HP より

### 「新しい生活様式」(抜粋)

#### (1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける。
- 遊びにいくな屋内より屋外を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う(手指消毒薬の使用も可)

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

#### 移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

#### (2) 日常生活を営む上での基本的な生活様式

- まめに手洗い・手指消毒     咳エチケットの徹底     こまめに換気
- 身体的距離の確保     「3密」の回避(密集、密接、密閉)
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



外出控え

密集回避

密接回避

密閉回避

換気

咳エチケット

手洗い